

▼アネレム静注用 [注]

【重要度】 【一般製剤名】レミマゾラムベシル酸塩 Remimazolam Besilate 【分類】全身麻酔薬

【単位】▼50mg/V

【常用量】■導入：12mg/kg/hrで導入

■維持：1mg/kg/hrで持続 [上限2mg/kg/hr]，追加静注0.2mg/kg可

全身麻酔薬は0.2mg/kg/minで導入し，1mg/kg/hrで維持 (Sheng XY, et al: Eur J Clin Pharmacol 2020 PMID: 31873765)

【用法】点滴静注

【透析患者への投与方法】常用量 (1)

【保存期CKD患者への投与方法】常用量 (1)

【特徴】GABAのGABA-A受容体への結合を促進させることで麻酔・鎮静作用を示す。フルマゼニルによって拮抗される。

【主な副作用・毒性】低血圧，徐脈，呼吸抑制，覚醒遅延

【安全性に関する情報】平均動脈血圧は24±6%低下，心拍数は28±15%上昇，注入時間中は自発呼吸は維持されている (Schuttler J, et al: Anesthesiology 2020 PMID: 31972655)

【F】FPEが大きく経口投与で2.2% (Pestic M, et al: Drugs R D 2020 PMID: 32757149)

【tmax】開始後5分で意識喪失 (Schuttler J, et al: Anesthesiology 2020 PMID: 31972655)

【代謝】肝でカルボキシエステルアゼで加水分解 (1) CYPは関与しない (1) 主代謝物の活性は極めて低い (1)

【排泄】尿中に未変化体は排泄されない (1) 主に代謝物として尿中に回収 (1)

【CL】0.0140~0.0198L/min/kg (1) 1.15L/min (Schuttler J, et al: Anesthesiology 2020 PMID: 31972655)

【t1/2】β相10分，γ相40~50min (1) 34~60min (Sheng XY, et al: Eur J Clin Pharmacol 2020 PMID: 31873765) 70min，注入停止後，完全回復まで約min (Schuttler J, et al: Anesthesiology 2020 PMID: 31972655) 代謝物1.75~2hr (Pestic M, et al: Drugs R D 2020 PMID: 32757149)

【蛋白結合率】

【Vd】0.48~0.58 L/kg (1) 35L/man (Schuttler J, et al: Anesthesiology 2020 PMID: 31972655)

【MW】597.48 [salt]

【透析性】

【O/W係数】

【主な臨床報告】体重あたりの設定によると過体重例では作用発現が速い (Zhou J, et al: J Clin Anesth 2020 PMID: 32585566)

経鼻投与でも効果はあるが，痛みや不快感から投与経路としては不適だろう (Pestic M, et al: Eur J Clin Pharmacol 2020 PMID: 32886178)

【更新日】20200905

※正確な情報を掲載するように努力していますが，その正確性，完全性，適切性についていかなる責任も負わず，いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし，それらを利用した結果，直接または間接的に生じた一切の問題について，当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は，日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。